

* 理研での作業

- * 小林(12/9-12/10)
- * 小林、千賀、高橋、増子(12/12-11/14)

- * NP-PAC (12/9)
 - * Proposal ではごまかして書いたが、言われなくとも γ 検出器が問題。
 - * 作れるかどうかは別として γ 検出器のだいたいの設計はした：方針は、ほどほどのエネルギー分解能、高検出効率、磁場の影響が無い方式、前方 $\pm 10^\circ$ はあける、標的設置が楽な工夫、など。結晶は中国に協力を頼む可能性有。

- * FDC2 架台
 - * 12/9(Fri) :
 - * FDC2 架台の仮設置作業。
 - * 作業後 FDC2 は試験場所へ移動



架台設置位置

- * 12/10(Sat)
 - * ASD 98 個分の検出器カバー/ASD 本体へのラベル付
 - * ガス窓、電磁シールドの外側に保護膜をつける (テープで固定)
- * 12/12(Mon) :
 - * 架台移動機構の不具合を修理
 - * FDC2 本体を K4 から E16 へ移動。 回転中心軸受をつけて架台にのせる。



架台と本体

- * 本体の水平方向微調機構は強度／たわみの問題があり、使わない。 水平方向の位置調整は架台の水平方向移動機構を使う。
- * 本体+架台全体を吊る為のスリング／シャックルの選定。
 - * 試験的吊作業。
 - * 特注品を購入予定（佐藤さん）
- * AVR 分電盤からの FDC2 架台への AC 配線（仮、30A ポート#5, 3.5mm²線）。
 - * なお、 $V(\text{cold} - E) = 22V$, $V(\text{hot} - E) = 127V$ （問題無いのかな？）
 - * この offset は AVR への AC 入力と同じ値。
- * He+60%CH₄ ボンベを 4 本設置。 架台へのガス配管。
 - * 150cc/min でバブラーに定常的にリターン有
 - * ガスは室内へ解放（多分問題無）。
- * 12/14(Wed)
 - * 本体+架台を設置場所に移動。 架台への当ジグの利用で再設置は比較的容易。
 - * FDC2 高さ中心を SAMURAI 磁石中心に対し 0.1-0.2mm 精度で調整。
 - * 調整後、本体吊具をはずす。
 - * 本体+架台を作業場所に戻す。
 - * FDC2 本体+架台を磁石回転架台に載せると回転架台外円周部が 2-3mm 沈む事が判明。 反対側がどうなったかは未確認(多分 local)。 高さの再現性はないかもしれない。
 - * 吊作業／移動作業後も移動機構には問題無。
 - * 高電圧を最低(70V)かける。 Short/断線はないもよう
 - * 信号、電源ケーブルの配線試験
 - * 高さ 180cm の作業台が届く。
 - * ガス置換
 - * 強制排気方式は安全の為に 5 回置換に約 3 日間付添いが必要なので、今は 200cc/min(約 1 ヶ月 / 5 回置換)流して様子を見ている。
 - * 1/2" ガス配管は ASD の邪魔にならないように変更予定。



サムライ下流定位置（左）、当分の間の作業場所（右）

- * HOD
 - * 12/10(Sat)
 - * 作業指示に従った改造品の搬入。約 6 本やり直し。

- * 12/12-12/13
 - * 最後のテーパー部分のテープ巻作業：32本
 - * 光漏れ試験
- * 12/14(Wed)
 - * PMT, 鉄パイプ、押さえ部分のシート巻
 - * 架台に組み込み。
 - * 水平方向の全巾は、1609mm。実効1slat巾は約100.6mm。
 - * 12 μ m厚片面Al-Mylar2重、12 μ m厚両面Al-Mylar1重、0.1mm厚黒シート2重、(合計0.47mm厚)のwrappingなので、完全ではないにしろ妥協できる巾(と思う)。
 - * CAEN-HV, VMEを架台にとりつけるまで、重しでバランスをとる。



HODF/HODP(左)、FDC2, HODF/P, FDC1(右)

- * 作業予定
 - * (右腕が動かないので少しお休みの予定)
- * その他
 - * 12/16(Fri)の打ち合わせには出られないかもしれないので、19日からの作業に物品移動が必要な場合はemailで連絡ください。12/17の夜-12/18は私用で東京にいるので、必要があれば18日に作業します。
 - * AVRの分電盤についての希望
 - * 分電盤の下に、下側に引き出す個別電源ケーブルを固定する為のラダー/バー(圧着端子にケーブル重量をかけない為の工夫)が必要ではないですか。大西設計の分電盤にはついている。